

平成24年 5月 31日発表資料

発表事項	平成23年鹿児島県鉱工業の動向					
担当課	企画部統計課 商工業統計係 (内線)2479 (直通)286-2479					
概要	原 指 数		季節調整済指数			
	項 目	前年比(%)	第1四半期 (前期比%)	第2四半期 (前期比%)	第3四半期 (前期比%)	第4四半期 (前期比%)
	生産	98.3 ▲ 12.3	106.8 (0.4)	100.5 (▲5.9)	97.1 (▲3.4)	90.8 (▲6.5)
	出荷	94.6 ▲ 10.0	100.2 (▲0.7)	96.0 (▲4.2)	93.9 (▲2.2)	89.8 (▲4.4)
在庫	155.9 24.0	137.4 (6.7)	155.7 (13.3)	160.9 (3.3)	170.0 (5.7)	
<p>平成23年の鹿児島県の鉱工業指数の年平均(原指数)は、生産指数が98.3で前年比 12.3%と2年ぶりの低下となった。</p> <p>また、出荷指数は94.6で前年比 10.0%と低下し、在庫指数は155.9で同 24.0%と上昇した。</p> <p>生産の年間動向を四半期別(季節調整済指数)にみると、第1四半期は106.8で前期比0.4%と上昇したが、第2四半期に100.5で同 5.9%と低下すると、第3四半期は97.1で同 3.4%、第4四半期90.8で同 6.5%と3期連続で低下した。</p> <p>さらに、業種別の生産動向(原指数)をみると、一般機械工業(前年比55.1%)、金属製品工業(同24.8%)など15業種中7業種が前年より上昇し、電子部品・デバイス工業(同24.5%)など8業種が低下している。</p>						
日時	平成23年5月31日 (木)					
場所	鹿児島県ホームページ等					
ホームページ	ホーム>統計情報>鉱工業>鉱工業指数					
取材案内	随時担当者まで					

「平成23年 鹿児島県鉱工業の動向」概要

平成23年の鹿児島県の鉱工業指数の年平均(原指数)は、生産指数が98.3で前年比 12.3%と2年ぶりの低下となった。

また、出荷指数は94.6で前年比 10.0%と低下し、在庫指数は155.9で同 24.0%と上昇した。

生産の年間動向を四半期別(季節調整済指数)にみると、第1四半期は106.8で前期比0.4%と上昇したが、第2四半期に100.5で同 5.9%と低下すると、第3四半期は97.1で同 3.4%、第4四半期90.8で同 6.5%と3期連続で低下した。

さらに、業種別の生産動向(原指数)をみると、一般機械工業(前年比55.1%)、金属製品工業(同24.8%)など15業種中7業種が前年より上昇し、電子部品・デバイス工業(同24.5%)など8業種が低下している。

項目	原 指 数		季節調整済指数			
		前年比(%)	第1四半期 (前期比%)	第2四半期 (前期比%)	第3四半期 (前期比%)	第4四半期 (前期比%)
生産	98.3	12.3	106.8 (0.4)	100.5 (5.9)	97.1 (3.4)	90.8 (6.5)
出荷	94.6	10.0	100.2 (0.7)	96.0 (4.2)	93.9 (2.2)	89.8 (4.4)
在庫	155.9	24.0	137.4 (6.7)	155.7 (13.3)	160.9 (3.3)	170.0 (5.7)

業種別の生産動向(原指数)

業 種	原指数	前年比	(上段) 上昇した品目 (下段) 低下した品目 (各2品目以内を表示)
一般機械工業	47.0	前年比 55.1%増	半導体製造装置, 給排水栓類 個装・内装機械, 真空ポンプ
金属製品工業	94.1	前年比 24.8%増	超硬サーメットチップ, 非鉄金属製管継手 18リットル缶, 鉄骨
鉄鋼・非鉄金属工業	77.2	前年比 9.7%増	金再生地金, 銅・銅合金鋳物 銀地金
繊維工業	60.6	前年比 9.4%増	ニット製外衣, 靴下 補正着, 下着
木材・木製品工業	76.9	前年比 7.3%増	製材品, 木材チップ
鉱業	105.3	前年比 5.5%増	金鉱 銀鉱
パルプ・紙・紙加工品工業	90.5	前年比 1.3%増	印刷用紙(塗工類), 包装用紙 印刷用紙(非塗工類), 段ボールシート
食料品工業	89.1	前年比 1.3%減	和牛枝肉, ミネラルウォーター 焼酎, 豚枝肉
化学工業	76.1	前年比 5.1%減	配合肥料 発酵エチルアルコール, 窒素
電気機械工業	90.6	前年比 5.3%減	自動車用電球 ワイヤーハーネス, 点火栓
プラスチック製品工業	155.2	前年比 6.7%減	プラスチック製電気通信用部品, プラスチック製容器
窯業・土石製品工業	139.2	前年比 16.1%減	ファインセラミックス(圧電機能素子), 炭化珪素 ファインセラミックス(構造材), ファインセラミックス(パッケージ)
輸送機械工業	78.1	前年比 16.5%減	自動車部品(エンジン部分), 自動車車体
電子部品・デバイス工業	100.5	前年比 24.5%減	線型半導体集積回路, パイポラ型IC モス型IC(メモリ), 固定コンデンサ
その他工業			

平成23年1月より秘匿にしている。